健康経営宣言

当社は、従業員一人ひとりの心身の健康こそが、安全な職場づくりと質の高いものづくりの原点であると考えます。
経営理念である「くらしを豊かにする」の実現に向け、従業員とその家族の健康を大切にし、病気やケガの予防、健康の保持・増進に積極的に取り組みます。また、労働災害ゼロを目指した安全衛生活動を推進し、安全を最優先とする職場をつくります。
私たちは、従業員の健康課題を把握・分析し、その結果に基づく改善活動を継続するとともに、誰もが能力を十分に発揮し、働きがいと誇りを持って活躍できる職場環境を整えます。
さらに、安全で健康な企業文化を育み、従業員と会社がともに成長し、地域の安全・安心を支える企業として、社会から信頼され続けるため、健康経営を着実に推進していくことをここに宣言します。

2026年8月3日 制定
株式会社 髙特　代表取締役 設樂雅之

健康経営方針

当社は、「健康経営宣言」に基づき、安全と健康を経営の重要課題として位置付け、従業員の健康保持・増進および安全で働きやすい職場環境づくりを推進します。
健康管理委員会を中心に、安全衛生委員会と密接に連携し、「健康経営規程」に基づいた継続的な健康管理と安全活動を実践します。
定期健康診断の受診率 100%、生活習慣病予防、コミュニケーションの促進、心の健康保持・増進、熱中症予防、受動喫煙対策などの健康施策に加え、労働災害防止活動や職場環境の改善を継続的に実施し、「安全」と「健康」が両立する職場づくりに取り組みます。
これらの取り組みを通じて、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、安全に働ける企業を目指します。

～ 想い ～

私たちは「健康で働き続けられること」が何より大切だと考えています。年齢を重ねるにつれて、これまでのように無理が利かなくなることは誰にでもあります。だからこそ、体調がすぐれないまま無理をして働く人を減らし、一人ひとりが心身ともに健康で働き続けられる職場づくりを進めていきます。また、若い世代の皆さんにも、将来にわたって健康で充実した人生を送るために、今から健康づくりを習慣にしてほしいと願っています。健康に生活できることは決して当たり前ではありません。毎日の生活習慣や小さな心がけの積み重ねが、健康な未来につながります。くらしを豊かにするためにも、自分だけでなく家族の健康にも目を向け、日頃から「自分メンテナンス」に取り組んでいきましょう。